答え 10月25日 今日は何の日クイズ

赤い字が答えです



島原の乱の日にちなんで「長崎クイズ」

【第1問】長崎名物のカステラは、どこの国から伝わったといわれるでしょう？

① 中国　② ポルトガル　③ アメリカ

室町時代の終わりごろ、ポルトガルの人たちが伝えたお菓子がもとといわれます。日本の職人さんが工夫をかさねて、いまのしっとりしたカステラになりました。

【第2問】長崎の「皿うどん」。よく知られているのは、どんな麺でしょう？

① 太いうどん　② パリパリの細い揚げ麺　③ そうめん

細い麺を油で揚げてパリパリにし、上から野菜や海の幸のあんをかけます。太い麺を使う皿うどんもあります。お酢やソースをかけて食べる人もいますね。

【第3問】江戸時代、長崎の出島で日本と貿易をしていたヨーロッパの国は？

① イギリス　② フランス　③ オランダ

外国との行き来が限られていた江戸時代、ヨーロッパの国ではオランダだけが出島で貿易を許されていました。出島は、海をうめ立てて作った扇の形の島です。

【第4問】毎年10月7日～9日に行われる、長崎の秋のお祭りは？

① 祇園祭　② ねぶた祭　③ 長崎くんち

諏訪神社のお祭りで、大きな龍が舞う「龍踊（じゃおどり）」や、船の形の山車をぐるぐる回す出し物が有名です。見物の人の「もってこーい」のかけ声も名物です。

【第5問】「軍艦島」で昔さかんだった仕事はどれでしょう？

① 石炭をほる　② 魚をとる　③ 船を作る

正式な名前は端島（はしま）で、海の底の石炭をほる炭鉱の島でした。たくさんの人が暮らし、遠くから見ると軍艦のように見えたことから、この名で呼ばれます。

【第6問】長崎ちゃんぽんを考えたといわれる、中華料理店の主人の出身は？

① 中国　② インド　③ ポルトガル

明治時代、中国から長崎へ来た陳平順（ちん へいじゅん）さんが、留学生たちに安くて栄養のあるものを、と考えたのが始まりといわれます。

ねらい： 記念日の話題から、知っていることを思い出します。
声かけ： 『「今日は何の日？」から、話を広げてみましょう』
メモ： 答えのあと、うんちくを読み上げると話が広がります。

まいにち元気プリント道場
プリントのダウンロードはこちら →

© 株式会社おふとん　施設・教室・ご家庭で自由にコピーしてお使いいただけます